

製品名: Raf1 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab00545**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% アジ化ナトリウムを含む PBS 液 (pH 7.3)。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	Calculated MW: 73 kDa; Observed MW: 73 kDa

抗原情報

遺伝子名	RAF1
別名	RAF1; RAF; RAF proto-oncogene serine/threonine-protein kinase; Proto-oncogene c-RAF; cRaf; Raf-1
遺伝子 ID	5894
SwissProt ID	P04049
免疫原	抗血清はヒト C-RAF 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 11-60

背景

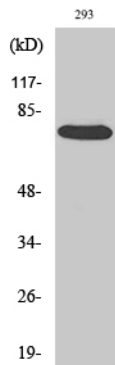
Raf-1 は MAP キナーゼキナーゼキナーゼ (MAP3K) であり、膜結合型 GTPase である Ras ファミリーの下流で機能し、Ras ファミ

リーに直接結合します。活性化された Raf-1 はリン酸化され、二重特異性タンパク質キナーゼである MEK1 および MEK2 を活性化します。MEK1 および MEK2 は、さらにリン酸化され、セリン/スレオニン特異的タンパク質キナーゼである ERK1 および ERK2 を活性化します。

研究分野

シグナル伝達

画像データ



Raf1 抗体を使用したさまざまな溶解物中の Raf1 のウエスタン ブロット分析。



Raf-1

Raf1 抗体を使用した Raf1 溶解物のウエスタン ブロット分析。